

中小企業のための

ゼロから始めるIoT導入セミナー

参加
無料

定員
100名
(先着順)

IoT導入をゼロから始めるために必要な
具体的知識・ノウハウをご紹介します!

令和元年(2019年) **7月11日(木)**



時間 13:30~17:00 ※開場13:00

会場 北海道経済センター8階Aホール(札幌市中央区北1条西2丁目)

対象 道内中小企業(ものづくり企業、食品メーカーなど)の経営者、工場長等の管理職、現場リーダーなど

プログラム

●第一部 (13:35~14:50) ゼロから始めるIoT導入の進め方(全国の中小企業が取り組んだ先進事例を中心に)

「中小企業がIoTをやってみた」の著者であり、経済産業研究所/日本生産性本部においてIoT、AIによる中堅・中小企業の競争力強化に関する研究会を主宰する岩本晃一氏を招き、研究会にモデル企業として参加した中堅・中小製造業9社が、試行錯誤しながらIoT、AI投資を行い、大きな成果を出した実例と、通常は企業内に留まっている「企業ノウハウ」を紹介するとともに、モデル企業から

得られたIoT、AI導入の共通ノウハウについてご講演をいただきます。また、同研究会メンバーとして、現在IoT導入に取り組まれている(株)野中工業所様を招き、導入の過程でどのような課題に直面し、どのように乗り越えたかなど、実際の体験談をお話いただきます。

IoT、AIによる中堅・中小企業の競争力強化

経済産業研究所/日本生産性本部 上席研究員 岩本 晃一 氏

体験談~従業員40名の中小製造業が取り組むIoT導入~

株式会社野中工業所 取締役管理部長 野中 啓太 氏

●第二部 (15:00~15:50) 中小製造業が手軽に・安価に活用できる「日本全国のIoTツール」

スマートものづくり応援隊として、中小製造業のIoT導入を支援してきた長戸美樹氏を招き、手軽で安価なIoTツールやゼロからIoTを始めるうえでのポイントをお伝えします。また、長野県のものづくり企業 飯山精器(株)様を招き、自社

開発したIoTシステムの自社及び他社における活用事例やIoTを導入してみて、新たにわかったことなどをお話いただきます。

身近になったIoT、実際に触れるチャンス!

NPO法人埼玉ITコーディネータ 副理事長 長戸 美樹 氏

町工場が始めるIoTの第一歩~加工屋が作ったIoTシステム~

飯山精器株式会社 システム開発部 坂本 卓哉 氏

●第三部 (15:50~16:40) IoT導入に関する知的財産権の考え方(知財戦略・知財保護の重要性)

IoTシステムを構築後、競争力を維持していくためには、知的財産権による保護が有効です。IoT導入に取り組んだ全国の中小製造業の実例をもとに、事例企業

が特許出願に取り組んだ背景や、知的財産権で保護するための戦略とその限界について解説頂きます。

IoTにおける知的財産の活用事例

特許法律事務所樹樹 弁理士・弁護士 加藤 光宏 氏

●第四部 (16:40~17:00) 支援施策の説明(IoT導入・生産性向上・知財活用)

主催: 経済産業省北海道経済産業局、札幌市、(一財) さっぽろ産業振興財団

共催: (公財) 北海道科学技術総合振興センター、札幌商工会議所 協力: 北海道銀行、北洋銀行 後援: ロボット革命イニシアティブ協議会

開催趣旨

現在、我が国では大企業だけではなく、中小企業においてもIoT導入に取り組む動きが広がっています。

一方で、IoTを導入するために、何を、どのような方法・プロセスで進めていくか、そのために必要な体制や投資効果など、検討を進める上で必要な具体的な情報が不足していることが、中小企業が新たにIoT導入に取り組む上での大きなボトルネックとなっています。

本セミナーでは、道内中小企業におけるIoT導入・生産性向上を促進していくためのキックオフセミナーとして、国内における先進事例を中心に「IoT導入の進め方」、手軽に・安価に活用できる「日本全国のIoTツール」、IoT導入後も競争力を維持していくための知的財産の活用・保護方法など、ゼロからIoTを始めるために必要な具体的な知識・ノウハウを提供します。

講師紹介



経済産業研究所 /
日本生産性本部 上席研究員
岩本 晃一 氏

1981年京都大学卒、1983年京都大学大学院(電子)修了後、通商産業省入省。

産業技術総合研究所つくばセンター次長、内閣官房参事官、経済産業研究所上席研究員等を経て、2018年4月から現職。専門は第四次産業革命時代のIoT、AI等デジタル化の社会科学(経済学、経営学、社会学等)研究、ドイツの生産性研究等。

著書:『インダストリー4.0』、『ビジネスパーソンのための人工知能』(共著)、『中小企業がIoTをやってみた』(共著)、『AIと日本の雇用』(編著)ほか。



NPO法人埼玉ITコーディネータ 副理事長
長戸 美樹 氏

総合商社・アパレル等を経て、2002年1月に経営コンサルタントとして独立開業。2017年より、「スマートものづくり応援隊」として、製造業のIoT導入活用支援を地域を超えて行っているほか、近年、日本国内各所で広がりを見せている中小製造業の身の丈に合ったIoTツール展示会のアドバイザーも務める。

保有資格:中小企業診断士、ITコーディネータ、スマートものづくり応援隊(さいたま市産業創造財団)



株式会社野中工業所(栃木県)

創立:昭和34年4月、資本金:2,400万円、従業員数:36名

営業品目:カーエアコン、コンプレッサー部品、自動車部品、機械部品

2018年度から岩本氏主催のIoT研究会に参加、近隣のソフトウェア会社と連携し、受注や在庫等の数値、作業の進捗状況、品質データなどを管理する「NIC生産管理システム」を開発、生産性向上の実現に取り組んでいる。



飯山精器株式会社(長野県)

創立:昭和19年4月、資本金:1,200万円、従業員数:80名

切削加工70年の経験と最先端の加工技術で、丸物部品の加工を専業で行う。多品種少量生産、短納期対応といった市場ニーズに応えるため、加工屋自前で、生産管理システム(is-PRO)、稼働監視システム(is-Look)を工場の現場で何が一番必要かを追求し開発。同システムは、ロボット革命イニシアティブ協議会の「スマートものづくり応援ツール」にも認定されている。



特許法律事務所樹樹 弁理士・弁護士

加藤 光宏 氏(愛知県)

平成8年から、弁理士として国内外の特許出願の仕事に従事。ハイブリッドカーの動力制御、プリンタの画像処理、カーナビゲーション、コンピュータグラフィックスなどソフトウェア関連を中心に国内外の特許出願を多数手がける。弁護士登録後は、引き続き知的財産権の出願を手がけるとともに、契約や権利行使なども担当。技術的なバックグラウンドを活かし、プラントなどの設計瑕疵を争う技術的な紛争も手がける。

中日本炉工業株式会社(愛知県)をはじめ、中小企業に対する知財戦略構築・特許出願支援に多数の実績をもつ。

お問い合わせ

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 販路拡大支援部(担当:坪田、松下)
〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 札幌市産業振興センター内
TEL:(011)820-2062 E-Mail:ibcenter@sec.or.jp
<http://www.sec.or.jp/other/3670.html>



お申込み方法

氏名、会社名、電話番号、メールアドレスをご記入の上、下記までメールまたはFAXでお申込みください。

申込期限/令和元年(2019年)7月10日(水)

お申込み先

(一財)さっぽろ産業振興財団
販路拡大支援部

FAX:(011)815-9321
E-Mail:ibcenter@sec.or.jp



[セミナー参加申込書]

フリガナ	フリガナ
会社名	氏名
電話番号	E-mail